

1. 評価結果概要表

作成日 平成22年3月14日

【評価実施概要】

事業所番号	0170503353		
法人名	株式会社 ケア・ハート		
事業所名	グループホーム まごのて		
所在地	北海道札幌市豊平区美園5条3丁目2-4 (電話) 011-816-1501		
評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成22年3月12日	評価確定日	平成22年3月25日

【情報提供票より】(平成22年2月22日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)17年7月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	18 人	常勤	16人, 非常勤 2人, 常勤換算 14.4人

(2) 建物概要

建物構造	木造耐火	造り
	2階建ての	1~2階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	36,000 円	その他の経費(月額)	20,000~30,000 円	
敷金	(有) 36,000 円	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(無)	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	300 円	昼食	400 円
	夕食	500 円	おやつ	100 円
	または1日当たり		円	

(4) 利用者の概要(2月22日現在)

利用者人数	18 名	男性	2 名	女性	16 名
要介護1	6 名	要介護2	9 名		
要介護3	2 名	要介護4	1 名		
要介護5			要支援2		
年齢	平均 81.8 歳	最低	61 歳	最高	92 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	旭町医院 上村内科 日之出歯科真駒内診療所
---------	-----------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

地下鉄豊平公園駅にほど近く、交通の利便性に優れ、車の騒音もほとんど聞かれない閑静な住宅街にある2ユニットのグループホームです。また、地域の同業者と複数連携事業でネットワークを作り、高齢者問題を取り上げた「寸劇」で不適切な事例のグループワーク研修を実施する等ケアサービスの質の向上に取り組んでいます。ホームの周りには、花や野菜を植えたプランターを配置したり、裏の畑には野菜を苗から育てて収穫等を利用者と一緒に行いながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている様子が伺えます。また、地元の人々とバーベキューを楽しんだり、火災避難訓練をするなど地域との交流・連携に取り組んでいます。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回評価では、緊急時の避難誘導方法の検討が課題として挙げられていましたが、一時避難場所の確保や避難経路、誘導方法等について地域の協力のもと具体的に話し合わせ、課題の改善が実践されています。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 評価を実施する意義を話し合い、職員間で共有されています。また、自己評価は、振り返りや新たな気づきの機会として利用され、具体的課題を明確にし、管理者、職員で話し合わせ具体的な活動に活かされてケアサービスの質の向上に取り組まれています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6) 運営推進会議は、年6回を目安に定期的に行われ、主な議題は平成20年度外部評価の結果報告 新しいごみ収集について バーベキュー 町内会も参加しての避難訓練 災害時の体制の報告 平成21年度行事の振り返り
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 家族や来訪者等が意見や苦情等を管理者、職員に言い表せるように「意見箱」を設置しています。また、ホーム入り口付近に法人の苦情受付窓口や苦情申し出先の啓発ポスターが掲示され、意見や苦情等を外部に表せる機会が設けられていると共にそこでの意見が運営に反映される仕組みが整っています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 町内会と連携した緊急時の合同避難訓練が実施されていたり、資源回収や清掃活動等町内会行事参加が行われ、地元の人々との交流に取り組んでいます。また、町内の夏祭りや保育園の発表会に招待され出かけた、小学校の図書館訪問や地域の人達と利用者が一緒にバーベキューを楽しむ等地域とのかかわり作りに取り組んでいます。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「ゆったり笑顔でその人らしく」を理念に掲げ、地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくことを実践している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、理念を共有し、一人ひとりの職員の具体的な目標を掲げ、理念の実践に向けて日々取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会と連携した緊急時の合同避難訓練が実施されていたり、資源回収等町内会行事参加が行われ、地元の人々との交流に取り組んでいる。また、保育園の発表会に招待され出かけたたり、小学校の図書館訪問や地域の人達とバーベキューを楽しむ等地域とのかかわり作りに取り組んでいる。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価を実施する意義を話し合い、職員間で共有されている。また、自己評価は、振り返りや新たな気づきの機会として利用され、具体的課題を明確にし、管理者、職員で話し合われ具体的な活動に活かされてケアサービスの質の向上に取り組まれている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は、年6回を目安に定期的開催されている。また、委員は利用者、町内会役員、民生委員、法人代表、事務課長、施設長、管理者及び職員で構成され、地域との連携等具体的に話し合われている。		
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	区の在宅ケア連絡会や包括支援センターと連携し、研修会参加等を通じて情報交換等サービスの質の向上に取り組んでいる。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	毎月家族に一人ひとりに応じた便りを出して健康状態や日常生活の様子、ホーム行事参加の様子など報告されている。また、金銭管理は、領収書と共に出納が定期的に報告されている。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族や来訪者等が意見や苦情等を管理者、職員に言い表せるように「意見箱」を設置している。また、ホーム入り口付近に法人の苦情受付窓口や苦情申し出先の啓発ポスターが掲示され、意見や苦情等を外部に表せる機会が設けられ運営に反映される仕組みがある。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員の資格取得に法人が補助し、奨励している。また、グループホーム連絡協議会や区のケア連絡会等の外部研修参加を奨励していると共に内部の研修を定期的実施し、職員のスキルアップに努めている。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	地域の同業者と複数連携事業でネットワークを作り、高齢者問題を取り上げた「寸劇」で不適切な事例のグループワーク研修を実施する等ケアサービスの質の向上に取り組んでいる。		特筆すべき点として、複数連携事業でネットワークを作りあげ研修会実施や職員のスキルアップへの取り組みでサービスの質を向上させていく取り組みをしている。
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、入居前には、本人、家族の見学で職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、調理や料理の準備、食器洗いや後片付け、畑作業や野菜の収穫、百人一首や絵手紙等一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>センター方式を活用して、一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めて、調理や食事の準備、入浴や食の嗜好の把握、散歩や絵手紙等の支援など本人本位に検討している。</p>		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、利用者、家族の希望や看護師、医師からの助言、カンファレンスで職員からの意見を取り入れ具体的な介護計画を作成している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、カンファレンス等で現状に即した介護計画の見直しが行われている。</p>		
3.多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、馴染みの美容室への送迎や近隣への散歩、通院や往診等柔軟な支援をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医や看護職員による定期健康チェック等の連携で適切な医療が受けられるよう支援されている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、「指針」が明確化され職員間で方針が共有されている。		特筆すべき点として、看護師やかかりつけ医の協力のもと「看取り」が実践されている。
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	権利擁護や虐待防止、身体拘束廃止等内部研修会で職員間の共有を図っている。また、一人ひとりの誇りやプライバシーに配慮した声かけや個人情報の取り扱いをしている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、センター方式を利用して、一人ひとりのペースを把握し、調理や食器洗い、散歩や買物、畑作業や日光浴等希望にそって支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、料理の準備や盛り付け、配膳の準備、食器洗い等職員と一緒にやって行っている。また、食の安全に配慮して、野菜は直接農家から仕入れている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴日は決めずに一人ひとりの希望やタイミングに合わせて週2～3回を目安に支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かしながら調理や味付け、外気浴や畑の苗植え、毎日の散歩等楽しみごとや気晴らしの支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	一人ひとりのその日の希望にそって、日常的な散歩や庭での外気浴、プランターの花や畑の手入れ等戸外に出かけられるよう支援している。また、花見や動物園、雪まつり見物等にも出かけている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	管理者及び全ての職員は、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけ、町内会との合同避難訓練実施や定期的に救急救命訓練や火災避難訓練が実施され、緊急時に速やかに対応が出来るように取り組まれている。		地域と連携した避難訓練が実践されています。今後は、スプリンクラー設置時に新たな課題の検討に期待します。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	具体的な食事・水分の摂取量が記録され把握されて一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。また、栄養バランスや摂取カロリーは、常勤の栄養士の指導・助言を受けて支援がされている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	ホームの敷地は広く、前庭には椅子やテーブル、パラソルが配置され外気浴を楽しんだり、玄関付近には花等飾られて家庭的雰囲気を出している。また、リビングには、季節の花や観葉植物が飾られ季節感や生活感が感じられる。利用者にとって気になる臭いや音の大きさ、光の強さは感じられない。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には、本人や家族と相談しながら、季節の花や観葉植物、家族の写真等が飾られたり、使い慣れた家具などが持ち込まれ本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。		

は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票(様式1)を添付すること。